

お知らせ

平成25年5月29日
東北電力株式会社

女川原子力発電所における防潮堤かさ上げ工事の開始について

当社は、平成23年東北地方太平洋沖地震に関わる知見や、平成25年7月の施行に向けた「新規制基準」に関する議論の動向を踏まえながら、津波評価の検討を進めております。

女川原子力発電所の津波評価について、極めて厳しい条件での評価として、発電所前面の防潮堤に到達する津波の最大遡上水位を、O. P. ^{※1}約+23mと評価し、より安全性を高め、地域の皆さまにご安心いただく観点から、自主的な対策として、現在の防潮堤^{※2}（高さ約3m、O. P. 約+17m）をかさ上げし、防潮堤高さを約15m（O. P. 約+29m）にする工事を実施することといたしました。

（平成25年5月14日お知らせ済み）

今般、工事開始に向けた準備が整ったことから、本日、防潮堤かさ上げ工事を開始いたしました。

なお、防潮堤かさ上げ工事の完了時期は、平成28年3月を予定しております。

当社では、今後も引き続き新たな知見の収集に努めるとともに、適切な対策を実施することによって、発電所のさらなる安全性の向上に取り組んでまいります。

防潮堤かさ上げ工事の概要については、別紙のとおりです。

以上

※1 O. P. とは、女川の工事用基準面のことで、O. P. ±0.0mは東京湾平均海面（T. P.）-0.74mに相当。

※2 平成23年12月1日工事開始、平成24年4月26日工事完了。

（別紙）

女川原子力発電所における防潮堤かさ上げ工事の計画について